

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 月華

作成日: 平成 27 年 03 月 27 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	51	日常的な外出支援	散歩や、買い物等に利用者と職員がたまに出かけているが、利用者の重度化や職員の勤務体制等で、外出の支援が少なくなっているため、検討していく。	太陽の日差しを浴びて、季節の花を眺めながらの散歩やドライブは、利用者の気分転換と、生き甲斐に繋がるので、勤務体制の見直しや職員間の意識改革を図り、戸外に出かける体制を確立していく。	12ヶ月
2	4	運営推進会議を活かした取り組み	諸事情により年6回の開催が実現できていなかったが、2ヶ月毎の会議を実施し、参加委員から意見を出してもらい、ホーム運営に反映できるように取り組み、参加委員の増員を図っていく。	運営推進会議が、参加委員にとっても知識や情報を得る場所として、大切な会議になるように、会議の内容や議題を検討し、ホームの運営に活かせる取り組みをしていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。